

## 別紙4

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 ( 社会福祉法人 愛燦会 )

事業所名 (特別養護老人ホーム長寿の里・十四山)

サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		Hug T1 (ハグ)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月7日	1	令和元年10月7日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
<p>既に導入済のフロアのロボットも活用していたこともあり、導入指導後、様々な利用者に事故なく操作ができています。使用状況も移乗に係る際(ベッド⇄車椅子、車椅子⇄トイレ、車椅子⇄椅子)には必ず使用し、利用者に無理なく活用できている。</p>			
【介護ロボットの導入効果】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の腰痛予防に係る身体的介護負担が軽減したことと、利用者から安心できると、双方から好評を得ている。</li> <li>・職員(特に女性)より、異性の利用者に移乗介助する際、身体を密着して移乗介助することが少なくなり、不快に感じることなく精神的負担が軽減した(継続効果)。</li> <li>・ロボットを導入したことで、統一したケアを提供する事が出来るようになった。(継続効果)</li> </ul>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人ふたば福祉会)  
 事業所名 (老人デイサービスセンターふたばデイサービスセンター)  
 サービス種別 (指定通所介護事業)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		マッスルスーツ Edge	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月14日	1台	令和元年9月13日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【介護ロボットの使用状況】</b></p> <p>当初は、マッスルスーツを移動させながら入浴時の移乗介助と車椅子からベッドへの移乗介助で使用していたが、現在は浴室前にマッスルスーツを設置し抱える機会が多い入浴介助で使用している。</p> <p>その他、介護実習生に体験会を実施している。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員より体格があり下半身に力が入らない方への移乗介助で、抱える動作をロボットが補助してくれるため、腰部に係る負担が軽減された。</li> <li>・利用者からも安心できるとの声があった。</li> </ul>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別紙 4

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人ふたば福祉会)  
 事業所名 (特別養護老人ホームウィローふたば)  
 サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		マッスルスーツ Edge	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月14日	2台	令和元年9月13日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者様と職員の移乗における身体的負担の軽減を行うことを目的として活用。</li> <li>・職員が気軽に使用できる場所に置き、入浴時やベッドから車椅子への移乗等の介助時に使用にも利用している。</li> <li>・介護実習生に体験会を実施、実際の使用感を感じてもらっている。</li> </ul>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員より体格がよく下半身に力が入らない方への移乗介助で、抱える動作の際にロボットが腰を補助してくれるため、腰部に係る負担が軽減された。</li> <li>・体格が利用者より小さい職員（特に女性）の負担軽減に役に立った。</li> </ul>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

## 別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 日進福祉会)  
 事業所名 (特別養護老人ホーム 日進ホーム)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗支援ロボット		移乗サポートロボット Hug L1-01 (S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月1日	1台	令和元年11月20日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【介護ロボットの使用状況】</b></p> <p>対象者は、しっかり機器を掴むことができる人に限られる。多くの方に使用することで負担軽減できる機器ではないので、対象者を限定して使用している。</p> <p>昨年度3月末に機器の故障があり、メーカーに修理し、4月の中旬までは使用を中止していた。また、他施設にて不具合が起きている機器があり、部品の交換が必要かもしれないとメーカーからのお知らせがきており、点検をしてもらうまで使用については見合わせた期間がある。コロナ禍ということもあり、時間がかかってしまったが点検後は、特に不具合や故障もなく使用している。使用していた入居者のレベル低下も見られ機器が使用できなくなった方もいたが、使用できる方についての状況は、ご使用者、介護者双方にとって負担軽減となっている。</p> <p>今後もADLの低下などにより使用対象としていた方で使用できない状態になる方もいる為、使用状況を良く観察し、継続していくか、対象者を変更するか定期的に見直しを行う必要がある。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入効果】</b></p> <p>居室でのポータブルトイレやトイレでの狭いスペースでも小回りが利くので、使用できる。スリングシートが必要ないので、すぐに使用でき、使用者への負担も軽減される。</p> <p>立ち上がりの際に介護者の支える力も最小限で済む。</p> <p>抱える必要がないため、立った状態でのズボン挙げなどでも負担なく安心して行える。</p> <p>立位が困難な方でも一人で排泄介助ができるようになった。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社 安里 )  
 事業所名 (東海橋苑グループホーム東起3号館)  
 サービス種別 ((予防) 認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		Hug L1-01(S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月5日	1台	令和元年11月5日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】            特定の入居者様の移乗時に毎回使用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】            移乗介助の際とても楽に移乗することができ職員の腰の負担もほとんどなく好評。入居者様も特に問題なく安心して使用して頂いている。</p>			

・再入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知県厚生事業団)

事業所名 (愛厚ホーム瀬戸苑)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗支援		移乗サポートロボット Hug LI-01 株式会社 FUJI	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年1月15日	1台	令和2年1月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>○使用を希望する入居者様 (主にトイレでの移乗支援・排泄希望者)</p> <p>○手、体幹、足に中等度以上のまひ、拘縮、変形のない方</p> <p>○前方のバーが握れる方、足に少しでも力が入る方</p> <p>○使用の際、痛みや不快感がない方</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>○今年度3名の入居者様にご利用頂いている。</p> <p>○特にトイレでの移乗支援に活用し、排泄援助、精神的負担軽減、立位訓練、自立支援等の導入効果が見られる。</p> <p>○腰痛予防など職員の身体的負担軽減</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 愛生館)  
 事業所名 (別養護老人ホーム ひまわり)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護サポート		Hug L1-01(S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月7日	1	令和元年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人のADLの状況に合わせ、利用可能者を機能訓練指導員が選出する。</li> <li>・介護従業員の中で、操作可能者(トレーニング終了し、使用許可が出たもの)がユニットにおいて使用している。</li> <li>・ベッドから車いすに移乗、車いすからベッドに移乗する際に利用している。</li> <li>・椅子に着席している状態から、トイレへ移動することについても利用している。</li> <li>・Hugを継続利用することを介護ルールとしてケアプランにも位置づけ、ご本人の安楽と介護従業員の負担軽減、腰痛予防対策に利用している。</li> <li>・基本的には、持ち上げない介護の実践に利用している。</li> </ul>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護者を直接持ち上げないことから、介護従事者の腰痛予防と、労働環境の改善に効果がある。</li> <li>・介護従事者の介護の負担感や精神的ストレスが軽減した。</li> <li>・要介護者の機能訓練においても利用できており、自立が少し不安定な方の介助用に利用。</li> </ul>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 ( 社会福祉法人 愛生館 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホームひまわり・安城 )  
 サービス種別 ( 社会福祉施設 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		FUJI 移乗サポートロボット Hug L1-01 (S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年 11月21日	1台	令和1年 11月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【介護ロボットの使用状況】</b>            入居者を対象として、3階に1台設置している。3階は4ユニット各10名のユニットケアを実施している。</p> <p>① トイレ介助            ② 入浴時における移乗（車椅子と入浴用ストレッチャー間）            ③ ベッドと車椅子間の移乗</p> <p>主に上記3つの使用用途として活用している。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入効果】</b></p> <p>① 導入して1年6か月経過し、従業員が不安なく使用できるようになった。            ② 従業員で腰痛を抱えている人が、とても楽になったとの声があった。            ③ 入居者より「従業員の移乗より安心」という声があった。お互いの負担軽減につながった。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。



## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人なごや福祉施設協会 )  
 事業所名 (特別養護老人ホーム なごやかハウス丸池)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助機器 (非装着型)		離床アシストロボット リショナーネ Plus	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月26日	1台	令和元年9月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>●対象ご利用者情報</p> <p>①要介護度5 R2年1月21日から7月26日まで使用。          足に力が入らず立位が難しい方。移乗介助は職員一人で抱えて行っていたが、脇に内出血が発生。それを機に職員二人で移乗用ボードを使用するようになった方。</p> <p>②要介護度4 11月8日から現在使用中。          ベッド車椅子間の移乗介助において職員二人でバスタオルを使用して介助を行っていた方。ご本人は意思疎通が可能で、当初ベッドの入れ替えについては難色を示していらしたが、試供ということでご本人にご理解の上で使用。継続利用について同意いただく。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>●①の方については、導入後移乗介助を起因とした内出血発生しておらず、効果があった。          ②の方については、職員が抱えることによる移乗時の怖さが解消されたこと仰っていることから安心して移乗介助を受けることができるようになったと思われる。</p> <p>●「職員の業務負担」に関しては、二人での介助が一人になったことでご利用者を待たせることなく、また職員も他の業務に専念できるといった効果が得られた。</p> <p>●「職員の腰部への負担」に関しては、ご利用者の身体を多少動かす必要がある為、その分の負担はあるものの、移乗介助そのもので抱えることがない為、腰部への負担はなくなっている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

## 別紙4

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人生寿会 )  
 事業所名 (日進老人保健施設 )  
 サービス種別 (介護老人保健施設 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		Hug L 1-01 (S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 27 日	1	令和元年 11 月 27 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【介護ロボットの使用状況】</b></p> <p>主にベッドから車椅子への移乗時に使用しております。現在は対象者が2名となっておりますが、ご利用者に対して移乗介助時に事故なく使用することができております。</p> <p>今までと同様に対象者の選定をリハビリ職中心に腰痛予防委員会で話し合っ、慎重に進めております。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入効果】</b></p> <p>目立つような機器の不都合な点もなく、職員や対象のご利用者にも機器の特性を理解していただき、積極的な活用ができています。</p> <p>また、2人介助が必要だったご利用者へ1人で移乗介助が可能となっていることから、人手を要請する手間を省くことができています。同時に腰への負担軽減に十分に役立っている。導入後に腰痛を訴える職員の増加はみられていない。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

## 別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 ( 医療法人 生寿会 )  
 事業所名 (介護老人保健施設ごきその杜)  
 サービス種別 ( 介護老人保健施設 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗支援		移乗サポートロボット Hug L1(S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 22 日	1	令和元年 9 月 20 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴時の下半身まひの方や立位が困難な利用者に対し、下衣の着脱時や臀部の処置の際に使用している</li> </ul>			
【介護ロボットの導入効果】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者を抱えることなく行えるので、職員の身体的負担が減った</li> <li>・3人介助で対応していた作業が介護ロボットで抱える人の代わりにできるため、2人介助でできるようになった。また、職員が使い方に慣れたこともあり作業効率がさらに上がったと思われる。</li> <li>・今まで抱えて対応していた利用者の臀部の傷をしっかりと見ることができるようになった。</li> </ul>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人光慈会)  
 事業所名 (介護老人保健施設かりや)  
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		移乗サポートロボット ハグ Hug L1-01(S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月18日	2台	令和2年11月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>各フロアで気軽に職員が使用できるよう2フロアに各1台を配置。          オープンスペースに保管し、主に排せつ介助時やオムツ交換時に使用。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>従来の移乗ロボットは大きかったため保管場所を工面する必要があった。          今回の Hug はコンパクトでありながら使いやすく、介護職員の腰への負担軽減につながった。          職場の労働安全面に大きく貢献できたことをアピールできた。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

## 別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人光慈会)  
 事業所名 (知立老人保健施設)  
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		移乗サポートロボット ハグ Hug L1-01(S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月18日	2台	令和2年11月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>各フロアで気軽に職員が使用できるよう2フロアに各1台を配置。          オープンスペースに保管し、主に排せつ介助時やオムツ交換時に使用。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>従来の移乗ロボットは大きかったため保管場所を工面する必要があった。          今回の Hug はコンパクトでありながら使いやすく、介護職員の腰への負担軽減につながった。          職場の労働安全面に大きく貢献できたことをアピールできた。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

## 別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 大同福祉会 )  
 事業所名 (特別養護老人ホーム ゆうあいの里大同)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		マッスルスーツ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	1台	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【介護ロボットの使用状況】</b>            日中、夜間を通して使用。            ・腰痛持ちの3名の職員が主に使用。            ・ベッドから車いすへの移乗、ベッド上での体位交換等、腰に負担がかかる「中腰」での作業時に使用。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入効果】</b>            ・マッスルスーツは「中腰」での作業を補助する効果があり、腰に負担がかかる「中腰」での作業の負担が軽減されたため、マッスルスーツを使用するようになってから、職員が腰痛を訴えることが少なくなった。            ・但し、若い職員は効果の実感が薄く積極的に使用しないため、使用者をどう増やしていくかが今後の課題。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 ( 社会福祉法人慈雲福祉会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホームウエルコートみづほ )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		離床アシストロボット リショーン Plus	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月24日	4台	令和元年9月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
<p>昼間・夜間ともに使用。          要介護度4～5の入所者を対象にしている。          床走行リフト2人介助にて移乗していた方、起立性低血圧のある方を対象に使用。          移乗時の負担軽減により離床時間を検討し、活動量が増加。          入所者・介護者の身体的負担軽減につながっている。          使用は24時間ベッドか車いすとして使用している。</p>			
【介護ロボットの導入効果】			
<p>動作確認をすることにより安全に使えるようになっている。          しかし、アームサポートの留め具不具合で下がってしまうケースがあり、業者による動画研修を実施した。          ロボットは充電式であるため、ベッドから車いすに分離したあとでも離床時間が確保される。          3～4時間起きていることも可能。そのため体調によるが活動量が増えた方が見え、精神的にサポートできている。          吊り下げリフトでは身体的に負担がかかることもあったが、平行移動であるために筋緊張の緩和につながっている。また、介護者は身体的に腰痛予防につながっている。対象者によっては互いに移乗時の負担が軽減できている。便利・使いやすい・移乗が安全と高い評価ある。          身長がある利用者様に対して介護者の負担があったケースでは、リショーンにより抱え上げないため互いに負担が軽減できている。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 ( 社会福祉法人 福寿園 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホームひまわり邸 )  
 サービス種別 ( 地域密着型介護老人福祉施設 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		離床アシストロボット リシオーネ Plus	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月15日	1台	令和元年 10月 16日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【介護ロボットの使用状況】</b></p> <p>重度の入居者のベッドからの移乗介助を行わずに離床した状態になり、共同スペースや入浴へ移動することができる。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入効果】</b></p> <p>重度の入居者の移乗介助を持ち上げたりすることなく、離床状態と同じ状況ができ、共同スペースや入浴の移動がスムーズに行えるようになりました。入居者の移乗介助に対しての負担や転落のリスクの軽減につながるとともに、職員の介護負担の軽減にもつながっています。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。



別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 （ 社会福祉法人 福寿園 ）  
 事業所名 （ 特別養護老人ホームひまわりの街 ）  
 サービス種別 （ 介護老人福祉施設 ）

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		離床アシストロボット リショナー Plus	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月 16日	1台	令和元年 10月 16日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【介護ロボットの使用状況】</b></p> <p>重度の入居者のベッドからの移乗介助を行わずに離床した状態になり、共同スペースや入浴へ移動することができる。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入効果】</b></p> <p>重度の入居者の移乗介助を持ち上げたりすることなく、離床状態と同じ状況ができ、共同スペースや入浴の移動がスムーズに行えるようになりました。入居者の移乗介助に対しての負担や転落のリスクの軽減につながるとともに、職員の介護負担の軽減にもつながっています。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 観寿々会)  
 事業所名 (特別養護老人ホーム ヴェルバレー)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		移乗サポートロボット Hug L1-01(S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年12月1日	1	令和 年 月 日	令和元年12月1日から令和4年11月30日まで
<p><b>【介護ロボットの使用状況】</b></p> <p>・利用者のトイレ誘導介助をする際に、立位の不安定な利用者においては、介護職員2名にて介助する場面があり、1名が利用者を抱きかかえるという介助を行っていたが、導入後は移乗サポートロボットを車いすから便座に移乗するときに使用し介護職員1名にて利用者のトイレ誘導介助が行えるようになった。</p> <p>また、導入する際には利用者への説明と同意を得てから使用している。使用する利用者の選定には、部署内で検討して安全に使用できることを確認してから使用している。</p>			
<p><b>【介護ロボットの導入効果】</b></p> <p>立位が不安定な利用者に対して機器を導入することで、利用者の立ち上がりの補助、移乗動作を安全にできるようになり、安定していることにより利用者も安心して使用することができている。</p> <p>職員2名で介助することもなくなり、1名で介助できるようになったことで生産性の向上へとつながっている。また職員の身体的負担の軽減と腰痛発生予防が図れている。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。